

町内  
類発



大山崎中学校美術部の作品です

# STP 餌やり

6.5猫

動物  
愛護

×

糞  
害  
飯

議会だより No.90 2019.12.1



街のPR

しまかずよし  
島一嘉 議員

大河ドラマ  
麒麟が来る



街のPR

はたのひさこ  
波多野底砂 議員

44万円  
スイス渡航費



子育て

あさこなほみ  
朝子直美 議員

広報おおよまざき  
臨時号発行



子育て

つじまりこ  
辻真理子 議員

子育て支援  
医療費助成制度



子育て

やまなかいつせい  
山中一成 議員

センター給食  
実施設計委託料



子育て

きたむらよしふみ  
北村吉史 議員

センター方式給食  
実施設計委託



インフラ

にしだてるひろ  
西田光宏 議員

JR山崎駅  
バリアフリー化



インフラ

きしたかお  
岸孝雄 議員

防犯灯LED化  
更新工事



インフラ

かくしみつる  
嘉久志満 議員

JR山崎駅  
バリアフリー化



インフラ

いのうえはるお  
井上治夫 議員

二山小プール  
解体撤去工事



財政

いのうえひろあき  
井上博明 議員

円明寺・下植野の  
財産区への補助



一般会計 65億円  
(前年度比 0.6%増)

特別会計 51億円  
国保・介護・後期・水道・下水・財産区  
(前年度比 5.9%増減)

1億円未満四捨五入

この事業 全議員の声

# 私はこう見る

この1年 継続 廃止見送り

公約・選挙 「町長交代」 方針転換 どうだった?

前山本町政、現前川町政を各議員が評価

しよや すすむ 渋谷 進 議長

街のPR 評価

島 議員

観光事業へ積極的取り組み  
天王山とゆかりのある明智光秀を主人公とした大河ドラマの誘致は評価。しかし、前川町長は方針の変更です

財政 あと一步

井上博 議員

財産区の財政状況改善  
円明寺・下植野の両財産区の歳入不足を一般会計から補填する状態が続いているので、改善を強く求める

インフラ あと一步

西田 議員

詳細を住民に知らせるべき  
住民の皆様からの長年の要望であり、前町政で実現が決定している。計画の周知をもっとすべきと考える

インフラ 評価

岸 議員

環境保全と電力コスト両立  
省エネへの関心の高まりと、世界的な水銀規制が始まった中で、前町政での町内防犯灯1040基のLED化を実現

平成30年度  
決算特集

子育て 評価

朝子 議員

新町長公約実現の予算執行  
新町長の公約である第2保育所存続方針のもと、従来通り新規受け入れを行う入所申請のおしらせがされた

子育て あと一步

辻 議員

子育ての経済的負担軽減を  
現在小学生まで入院、通院月200円負担だが、中学生さらに高校生の入院、通院医療費助成の拡充を

子育て まだまだ

山中 議員

設計完成後実行しなかった  
行政の継続を無視した、公約という理由の自校方式への方向転換で2,768万2,560円が無駄になった

子育て まだまだ

北村 議員

中止してしまったこと  
中学校給食は確実に遅れた、また小学校の衛生管理基準を満たさない状況を放置している。3,800万円を無駄使い

# 議案議決結果

令和9年 9月定例会

# 一般会計 補正予算は修正



	本会議	委員会
提案説明 8/29	○	
一般質問 9/5、6	○	
議案審査 9/9～11、17～19		○
討論・採決 9/26	○	

「全員が賛成」であったもの

議案名・概要	掲載ページ	委員会	討論	結果
(委員会)総務産業：総 建設上下水道文教厚生：建 予算決算：予 (討論)賛成討論：賛 反対討論：反				
<b>令和元年度 歳入歳出補正予算(専決処分)</b>				
一般会計補正予算(2回目) 予算額は変わらず、債務負担行為の金額を増額		予		承認
<p><input checked="" type="checkbox"/> <b>債務負担とは</b></p> <p>予算は単年度で執行するのが原則です。しかし、事業が単年度で終わらず翌年度にまたがるため、翌年度の支出(債務)をあらかじめ予定する場合(債務負担)、議会の議決が必要となります。</p>				
<b>令和元年度 歳入歳出補正予算</b>				
国民健康保険事業特別会計補正予算(1回目)8,131万6千円(5.5%)増				
下水道事業特別会計補正予算(1回目)651万8千円(0.7%)増				
介護保険事業特別会計補正予算(2回目)6,389万9千円(4.5%)増		予		原案可決
後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算(1回目)903万9千円(3.2%)増				
前年度の決算額が確定し、決算の黒字分を今年度の予算に組み入れるなどの補正 国民健康保険や介護保険では、黒字分の大半を基金に積立てたり、負担金の精算を受けて国や府に返す				
<b>平成30年度 歳入歳出決算認定</b>				
一般会計 65億2,249万6千円(0.6%増) 主な支出は、民間保育所の整備費用、鳥居前古墳用地の買上げ、瓦窯跡の整備、円明寺が丘団地や下植野団地の側溝改修、防犯灯のLED化。また、年度の途中には、大阪北部地震被害への対策、長寿苑の風呂給湯設備改修、台風21号被害の対策、両小学校のクレーン整備なども追加で実施。収入では都市計画税の開始				賛
国民健康保険事業特別会計 13億7,264万4千円(13.8%減) 平成30年度から都道府県化にともない予算の仕組みが大きく変わったものの大きな混乱はなかった				賛
下水道事業特別会計 14億3,263万9千円(37.9%増) 大山崎排水ポンプ場の建設工事が3年目を迎え、都市計画税の収入を建設工事費に充てた	2 3	予		認定
介護保険事業特別会計 14億4,612万円(5.6%増)				
後期高齢者医療保険事業特別会計 2億6,976万1千円(7.5%増)				
水道事業特別会計 5億3,313万5千円(1.0%増)				賛
財産区(大山崎・円明寺・下植野)特別会計 7,674万千円(326.1%増)				
<b>条例の一部改正</b>				
印鑑条例 国の制度改正に合わせて、印鑑登録に旧姓を併記できるように改正				原案可決
職員の給与に関する条例 国の法改正に合わせた条例改正		総		
<b>人事案件</b>				
人権擁護委員候補者の推薦(浅野輝男さん、橋口秀子さん)		一		同意

「賛否が分かれた」もの

議案名・概要	掲載ページ	委員会	結果	島	西田	山中	北村	嘉久	岸孝	辻真	朝子	井上	波多	井上																																																																																		
賛成：○ 反対：× 態度保留(退席)：留				一	光	一	吉	志	孝	理	直	治	野	博																																																																																		
<b>令和元年度 歳入歳出補正予算</b>																																																																																																
一般会計補正予算(3回目)	6 7	予	修正可決 6対5 (討論)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">修正部分の議決結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="11"></td> <td>賛</td><td>反</td><td>反</td><td>反</td> </tr> <tr> <th colspan="11">修正部分以外(原案)の議決結果</th> </tr> <tr> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td colspan="11"></td> <td>賛</td><td></td><td></td><td>賛</td> </tr> </tbody> </table>											修正部分の議決結果											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×												賛	反	反	反	修正部分以外(原案)の議決結果											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												賛			賛
修正部分の議決結果																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×																																																																																		
											賛	反	反	反																																																																																		
修正部分以外(原案)の議決結果																																																																																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																		
											賛			賛																																																																																		
修正 3億9,287万円(6.6%)増 2つの事業を削除 (2,515万7千円減) (中学校給食施設設計業務 中央公民館基本構想策定業務)																																																																																																
原案 4億37万円(6.7%)増			(討論)																																																																																													

渋谷進議長は議事を進行するため、採決に加わらない

今年度 一般会計  
2回目の修正

## 「中学校給食」と「中央公民館建替え」の争点

### 削除 中学校給食施設設計業務 1,008万7千円



小学校の調査結果を踏まえて、中学校給食の在り方検討を

小学校施設の衛生基準に合う調査と同時に、中学校自校給食の設計を進めようとしている。小学校の調査結果を踏まえて自校方式かセンター方式か方針を検討すべき。

センター方式が「安い」は見積で「高い」になったが

・中学校給食実施がずっと議論されてきたが、小学校給食の予算が先行されるのは。  
・自校方式とセンター方式の見積もり金額の妥当性は。

### 運営経費が低いのはどっち?

平成28年はセンター方式が運営経費低い  
大山崎町中学校給食検討委員会報告書では、自校方式よりセンター方式の運営経費が低くなる見込みでした。

9月議会で自校方式の運営経費が低いと説明  
直近の業者見積りでは、センター方式より自校方式(小学校2校の現契約額と中学校の業者見積りの合計金額)が低くなる結果でした。

### 削除 中央公民館基本構想策定業務 1,507万円



負担が大きいため、将来負担の適正化の検討を

単体建替えの方針決定だが、補助金や有利な起債もなく町単費での財政負担が大きすぎる。国・府と連携し財源確保の努力をし、来年3月議会の当初予算で提案すべき。

本館建替えでの前町長提案との違いはあるのか

・前町長が1年前に提案した建替え案との違いはあるのか。  
・町民負担を軽減するため、公民館以外の機能も含めた全面建て替えは。

9月  
定例会  
あらまし

# 一般会計補正予算は修正

給食

## 動き出した小学校 中学校はその後で

公民館

## 将来負担の見直しを

9月定例会は、8月29日から9月26日まで開かれました。町から、補正予算・条例改正・人事案件・決算認定が、議員提出議案として「一

般会計補正予算の修正案」が提案され、審査しました。また、中央公民館本館建替え方針と大山崎交番の移転案が示されました。

修正で削除になった「給食・中央公民館」の理由や内容は4ページに掲載

次のページは

9月定例会の一般質問の概要をお知らせします

予算  
可決

### 幼保無償化後の負担に配慮

3,300万7千円

10月からはじまる3歳からの保育料や幼稚園での一時預かりの無償化。町からは歳入・歳出の項目変更や、副食費について説明がありました。

委員会では、幼保無償化で副食費月4,500円が発生する

こと、逆転現象が起こらないようにしていることが町から説明されました。議員からは無償化による町財政への負担を懸念した保育料値上げの意見や、国の責任で財源確保をすることを求めるようにとの意見が出されました。

#### 町内保育所の保育料

令和元年度の町立と町内の民間保育所の保育料は、国が定める標準的な保育料より低い金額となっています。

### 南谷川の雨水排水路改修工事始まる

3,283万5千円

町道1号の大門脇交差点の南方150メートル、御茶屋池からの河川で素掘り状態であった南谷川（円明寺）の改修が決まりました。

南谷住宅の上部は素掘りの水路で、雨が降ると朽ちた竹

などの流れ込みで、町道1号が度々冠水していました。

今回の改修工事でコンクリートの河川となり、上部を蓋することで流れ込みを防止し、御茶屋池からの排水効果の向上が期待されます。



度々冠水する町道1号

報告

### 公民館「本館機能のみ」で建替え

## 町の方針が明らかに

### 大山崎交番が長寿苑前に移転

報告

6月議会では、耐震強度不足で閉鎖中の中央公民館本館の建替えの方針として、「既存施設の小規模改修」、「大規模改修」、「本館の建替え」、「本館と保健センター機能を併せた建替え」の4案

が町から示されました。

9月議会では、「本館の建替え」に方針決定したので、予算成立後住民の方から意見を聞くとの説明が町からありました。



建替えが決まった公民館本館

大山崎交番移転の話は20年以上前からありました。現在の場所では建替えが困難で、早急に移転が必要のため、長寿苑前の植栽を移転先にとの説明がありました。議

員からは、犯罪は駅前周辺に集中している、交番は駅周辺に残すべきとの意見が出ましたが、今後、町が土地を整備し、京都府警察が交番を建設する予定です。



交番移転先の長寿苑前



総務産業

建設上下水道文教厚生・予算決算・広報・議会改革・議会運営

### 昨年度に続き「防災」をテーマに視察

昨年被災された矢掛町と坂町で「避難に関する情報」を中心に視察研修しました。

今回学んだことを町に提言し、防災対策に活かしていきます。

委員長 山中 一成

#### 情報の効果的な発信を(10/23 岡山県矢掛町)

河川決壊前から、メール・有線放送・CATV・SNSなどで自主避難などの情報は発信していた。しかし、町からの避難情報より、近所での呼び

かけが避難行動につながる、過去の経験から避難しないなど、避難行動につながる効果的な情報発信の方法や体制づくりが重要。

#### 総務産業常任委員会

(山中一成議員、辻真理子議員、島一嘉議員、嘉久志満議員、岸孝雄議員、渋谷進議員)



会議だけが委員会じゃない！定例会での議案審査以外や開かれた議会への取り組みを紹介します

#### 情報は共有して一元化を(10/24 広島県坂町)

町内の複数箇所で土砂災害が発生し、情報が錯綜していたため、統一した対応ができるまで時間がかかった。情報の出入り口がいくつも

あると混乱を招くため、収集した情報は一元管理して職員間で共有し、被災者や報道機関には統一した情報発信を心がけた。



情報発信の在り方を意見交換

# 9月定例会

9/5(木)、6(金)

## 一般質問

10人が質問しました

どうなってるの!?

一般質問・答弁は、町ホームページの「会議録検索システム」で、全文をご覧ください。



議員が、さまざまな課題について町の考えを聞き、提言する場です

一般質問の議員1人の持ち時間は、60分以内です。

一般質問の掲載内容は、本会議の討論をもとに各議員が作成しています。

### 中央公民館建替えでの木材利用を

いのうえひろあき 井上博明 議員



建替え構想策定の中で検討したい

#### 施設整備



断熱性等に優れ組立が簡単なCLT

再質問 本年第1回定例会で質問した公共建築物における木材利用の調査研究のその後は、  
[答] 近年、府内及び全国で行政庁舎等公共建築物での木材利用が見られる。木材利用の目的や意義・費用面メリット・デメリットを明確にする必要がある。府内木材の利用例や国の補助金等の情報を収集しており、木材産業等競争力強化対策の国庫交付金は確認している。中央公民館整備基本構想策定の中で構造種別を含めた方向性を定めたい。  
再質問 木造建築物も色々あるがCLT(クロス・ラミネイテッド・ティンバー)工法は、断熱性に優れ、大判パネルとして利用することで、高い耐震性を確保出来る。5階建ての中層ビルやマンション等の建築が既にあり、町民が「つごう」「まなぶ」むすぶ」場所である公民館建築の一案として前向きに検討を。

### 計画的な公共施設整備を

きし たかお 岸孝雄 議員



総合管理計画に基づき管理していく

#### 施設整備



現行の大山崎小学校給食調理施設

再質問 小学校給食施設については、早期に国の学校給食衛生管理基準を満たす施設の整備が必要ではないか。  
[答] 現在の小学校給食施設は国の衛生管理基準に基づいた施設設計ではないために、同基準に適合していない。基準に適合した安心安全な給食施設を整備したい。  
再質問 財政が厳しさを増す中での公共施設の維持、更新等を含む整備方針について、施設の点検や健全度評価劣化予測を客観的で理論的、計画的に行い、最小の費用で施設の維持管理を行う「アセットマネジメント」の早期導入を求める。  
[答] 公共施設について、建物や施設内設備にも老朽化が著しく現れていることから、随時対応している状況である。引き続き公共施設等総合管理計画に基づいた維持管理を行っていく。

### 巨大地震 当町の対応について

はたのひさご 波多野庇砂 議員



広報誌の有効事例紹介などで周知

#### 安心安全



災害利用が想定されるプールの水

再質問 巨大地震対応について、広報誌に有効事例を紹介すべき。  
[答] 直下型最大震度7の想定で、全壊1660棟と損壊で、被災想定3480棟の被災が心配され、避難想定大雨では洪水害・浸水害・土砂災害に備えが必要。自助・共助・公助の3者が補完し合う姿勢が大切。  
再質問 地震等災害で上水道施設の万一の断水で、トイレ対策が必要となる。マンホールトイレ・仮設トイレ想定、流す水の確保は。  
[答] 第二大山崎小学校プール・大山崎中学校プールの水利用・町体育館北側の水路開渠から簡易ポンプでの受水を考えている。

### 幼保無償化での影響や入所把握を

つじ まりこ 辻真理子 議員



保護者負担が増えない対応を行う

#### 子育て

大山崎町の出生数、出生率の経年変化(10年間)

年度	出生数	出生率(%)	人口(年終末現在)
平成21年度	128	8.31	16,397
平成22年度	131	8.54	16,396
平成23年度	132	8.61	16,331
平成24年度	114	7.41	16,379
平成25年度	144	9.32	15,453
平成26年度	146	9.46	15,436
平成27年度	139	8.95	15,525
平成28年度	141	8.97	15,711
平成29年度	171	10.78	15,803
平成30年度	105	10.31	16,005

増加傾向にある町内の出生数

再質問 幼児教育・保育無償化における今年度、次年度以降の運営見通しは。  
[答] 今年度においては、国が「地方特例交付金」として、全額を負担する。2年目以降の無償化に係る地方負担は、地方交付税にて措置されることが見込まれる。現時点で詳細は示されていない。今後の国の動向を注視する。  
再質問 副食材費について負担額はいくらか。  
[答] 1人月額450円。無償化で逆転現象が起きないよう、負担が増えないよう、該当者には免除をおこなう。  
再質問 入所ニーズ調査について。無償化によって需要が高まると予測されるが、事前ニーズ把握すべき。  
[答] 無償化がただちに保育所利用の高まりにつながるかは不透明だが、子どもの人数自体が増加傾向にある。今後当面は、保育所入所希望者の増加が予想される。

### 駅前死亡事故後の交通安全対策は

にしだてるひろ 西田光宏 議員



信号機の設置・周辺の安全対策

#### 安心安全



府道67号阪急大山崎駅前

再質問 阪急大山崎駅前の府道67号で起こった交通事故を踏まえ、府道・町道の安心・安全の対策案はあるか。また、町道28号(大山崎町保育所前)速度規制は今後どうなるのか。  
[答] 駅前で再び事故が発生しないよう、関連機関と連携し交通安全に努める。歩行者用信号機の設置等を京都府に要望した。また、町道28号の時速40キロ規制は保留で、20キロまたは30キロ規制はハード面での整備が必要である。  
再質問 町内の交通安全対策に関し、向日町警察署他の見解・信号機設置と速度規制の実現性は。  
[答] 警察署の見解として、阪急大山崎駅前に歩行者用信号機設置は大変難しい。町道28号の速度規制は地域の方の理解を得ながら、慎重に進めていきたい。

井上治夫 議員



### 自校方式による中学校給食実現を

概算見積はセンター方式の経費が高い

#### 学校給食



小規模だと地産地消もやりやすい

**問** できたての給食提供、一人一人へのきめ細かい対応、調理員さんとの日常的交流など自校方式のメリットが大きい。センター方式は一時間半前に作り終えてトラックで各学校へ運ぶため経費も高くなるのに、以前の給食検討委員会ではセンター方式が安いとされた。実際はどうか。

**答** 多角的に検証するため複数の給食調理業者に概算見積を依頼した。検証結果は、いずれの場合もセンター方式が自校方式よりも経費が高くなるという結果が出ている。

**再質問** 自校方式が教育的に理想的であり、経費も安いなら早く実施すべき。

**答** 中学校の自校給食に向けて着実に準備を進めている。補正予算で中学校の給食施設整備に係る「基本実施設計委託料」を計上している。

**再質問** 小学校給食室の整備と共に早期実現を。

しま かずよし 議員



### 学習指導要領改訂に対する準備は

移行に向け各校で教育課程の準備中

#### 教育



来年度使用される小学校英語教科書

**問** 新しい学習指導要領がスタート。グローバル化や人工知能などの技術革新が急速に進み予測困難なこれからの時代。子供たちには自ら課題を見つけ学び、考え、自ら判断・行動していく力が求められる。「生きる力」を育むための学習指導要領の改訂だが、準備の程は。

**答** 平成27年から「大山崎町英語教育推進計画」を実施中。「英語専科教員や推進支援員を活用した複数指導者でのティームティーチング授業」、「英検や英検J」受検補助金交付、「英語に関する発表会」など、学力とコミュニケーションの向上を図る。来年度から、小学校5・6年生は「外国語科」の授業が年間70時間が年間35時間になり、年間指導計画の整備に取り組んでいる。

あさこ なおみ 議員



### 公民館整備のスケジュールは

令和6年1月に供用開始の予定

#### 施設整備

**問** 中央公民館本館とホールの整備について、「単体建替え」の方針決定に至った経緯の説明を。

**答** 全員協議会で示した長寿命化・複合化など4案を「安全性」「快適性」「経済性」の視点に加え、まちづくりの拠点としての「将来性」を鑑みて「建替え」と決断した。「建替え」は、住民ニーズを反映しやすく、新たな利用も広げるなど、まちづくりの向上が図れる。

**再質問** 今後のタイムスケジュールは。

**答** 現状の早期解消のため、今議会に基本構想策定業務委託料を提案している。本予算の可決後、今年度から来年度にかけて基本構想を策定。令和3年度から仮設公民館の設置、既存施設の解体設計と新施設設計。さらに翌年度にかけて解体工事。令和4年度から5年度にかけて新築工事。同年12月末竣工、翌年1月供用開始を考えている。工期の短縮には可能な限り努める。

**再質問** 町民参加で基本構想を策定する予算が提案されている。ワークショップ・パブリックコメントももちろんだが、従来以上にアンケートや報告会などの工夫を。

**答** より多くの住民の意見を聞く方法を検討したい。

やまなか いっせい 議員



### 「桜の広場」にラジオ体操機器を

周辺の住環境などから設置は難しい

#### 健康



住民の憩いの場 桜の広場公園

**問** ラジオ体操機器を夢ほたる公園にとどめず、町内一円に広めていくことも重要だと考えている。様々なシーンで不特定多数の人が集まる「桜の広場」にも、夢ほたる公園と同様の機器を設置すべきと考える。今後ますます高齢化は進展し、高齢者の数も増加する。高齢者がいつまでも元気に活躍することは、町の活性化につながるかと確信している。そのため少しの投資を提案する。夢ほたる公園と同様の機器を設置すべきと考える。

**答** 高齢者の健康増進への寄与等から、山崎聖天「桜の広場」に同様の機器の設置をということだが、機器の設置費用が8万4千円と高額であること、設置箇所の問題及び、桜の広場周辺は閑静な住宅地であり、住環境に対する影響が懸念されるため、設置することは難しい。

きたむら よしふみ 議員



### 入札と公契約大綱制定について

慎重に検討したい

#### 公契約

**問** 近年の入札は、最低価格を公開せずに執行され、その結果、多くの自治体で入札妨害行為、いわゆる談合を疑われる事案が多く発生している。公平・公正の立場から制度の見直しが必要ではないか。

**答** 以前は業者からの聞き取り行為防止のため、最低価格を公開していた。平成29年度からはくじ引きが多くなったため、入札後に最低価格を公開している。

**再質問** 1者入札はあったか。また、その件数は。

**答** 平成30年度に22件の1者入札があった。

**再質問** 公平・公正・透明性、公金の適正な扱いと税の還流を考え、公契約大綱の制定が必要では。

**答** これまでに入札制度の改革の取り組みにより一定の効果も上げてきた。総合的に検討してまいりたい。

**再質問** 地域経済の発展と税の還流、及び防災面を含めた公契約大綱の制定は、今後経済がいつまでもいいとは限らないので今から備えるべきではないか。

**答** 慎重に検討したい。

次の議会は

11.28 木



12.17 火



本会議

議案説明	11/28(木)
一般質問	12/5(木) 6(金)
討論・採決	17(火)

いずれも午前10時開会

請願・陳情は

11/29(金) 午後5時まで



委員会

議会改革特別委員会	12/3(火) 13:30
議会運営委員会	5(木) 本会議後
総務産業	9(月) 13:30
建設上下水道文教厚生	10(火) 13:30
予算決算	11(水) 10:00
議会運営委員会	13(金) 13:30
広報	13(金) 議会運営委員会後
議会運営委員会	17(火) 本会議後

# えっ? 議会に「図書室」!?

## どの街の議会にも図書室がある

議会には、図書室を設置することが法律で義務付けられています。

議会の図書室には、議員の調査研究に役立つため、通常の図書とは別に、その街が作

成した統計書などが多くあります。

議員の活動を支援するための図書室ですが、一般の方も利用できるようになっていることが多いです。

## あなただけの贅沢な空間を

蔵書数は決して多くありません。また、議会ならではの「お堅い」図書も多いです。統計書に興味があれば、なおさらです。

でも、図書室を独り占めできる場所はそうありません。寒い日、本を読みながら、あなただけの空間でほっこりしませんか。

もしかしたら、中央公民館図書室にない本と巡り合うことができるかもしれません。



議会図書室の様子

## 利用のときは一言声掛けを

議会の図書室を利用される場合、議会事務局にお声掛けを。図書の貸し出しは致しかねますが、ごゆっくりと図書室をご利用ください。



議会図書室からの景色

## さあ、あなたの声を議会に

どんなことでもいいので、あなたのご意見・ご感想を議会にお寄せください。



つくっているのは、わたしたちです

発行 大山崎町議会  
編集 広報常任委員会

委員長 辻 真理子 副委員長 島 一嘉  
委員 嘉久志 満 岸 孝雄 波多野 庇砂 井上 博明

### 【表紙の写真】

過去から、議会でも度々議論になった野良猫への餌やり。円明寺や下植野地域で発生しています。動物愛護の側面と糞害や残

飯など衛生面での問題。上手に共生する道を考えてときなのではないでしょうか。

「議会だより」の編集は、全6会派から担当者が2年毎に広報常任委員会として、活動の基本的な趣旨は、各会派の考え・方針など大きな違いがある中で、中立・公正、何よりも正確事実を皆様にお伝えするべく理想を念頭に取り組んでいます。

波多野 庇砂

### 編集後記